

# リナシティかのや1F Renewal Open!!

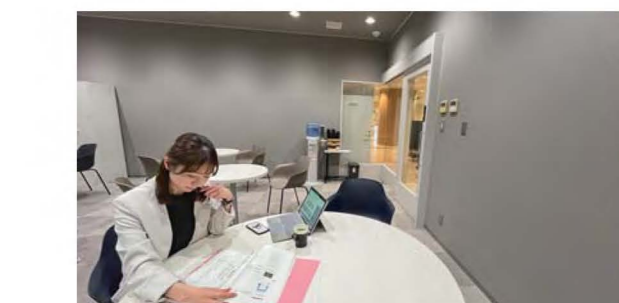
市街地活性化への取り組み



② 【ミーティングルーム】**有料**  
複数人での打ち合わせや会議に使用できる大部屋。モニターを使った大人数のリモート会議にも。



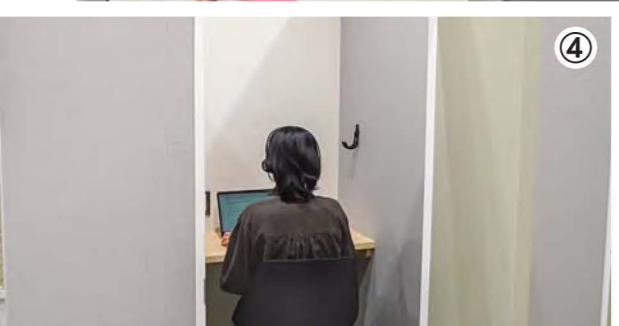
① 【ワーキングスペースA (集中ゾーン)】**有料**  
原則私語禁止で、集中してテレワークや勉強に集中できる部屋。音が気になる人におすすめ。



④ 【Web会議ブース】**有料**  
半個室のWeb会議専用スペース。マイク付きヘッドホンが常備され、1~2人でのリモート会議が可能。



③ 【ワーキングスペースB (にぎわいゾーン)】**有料**  
1部屋に複数のテーブルが設置され、会話や交流しながら仕事や勉強ができるスペース。各卓コンセントやホワイトボード、一時ロッカー、フリードリンク(コーヒー等)があります。



④ 【Web会議ブース】**有料**  
半個室のWeb会議専用スペース。マイク付きヘッドホンが常備され、1~2人でのリモート会議が可能。



⑥ 【キッズスペース】



⑦ 【オープンスペース】**無料**  
利用登録が不要で、誰でも無料で利用できるスペース。休憩、待ち合わせ、雑談、勉強、読書...多様な使い方ができます。キッズスペースも併設しているため、子どもや親同士の交流も可能です。また、有料で貸し切りもできます。

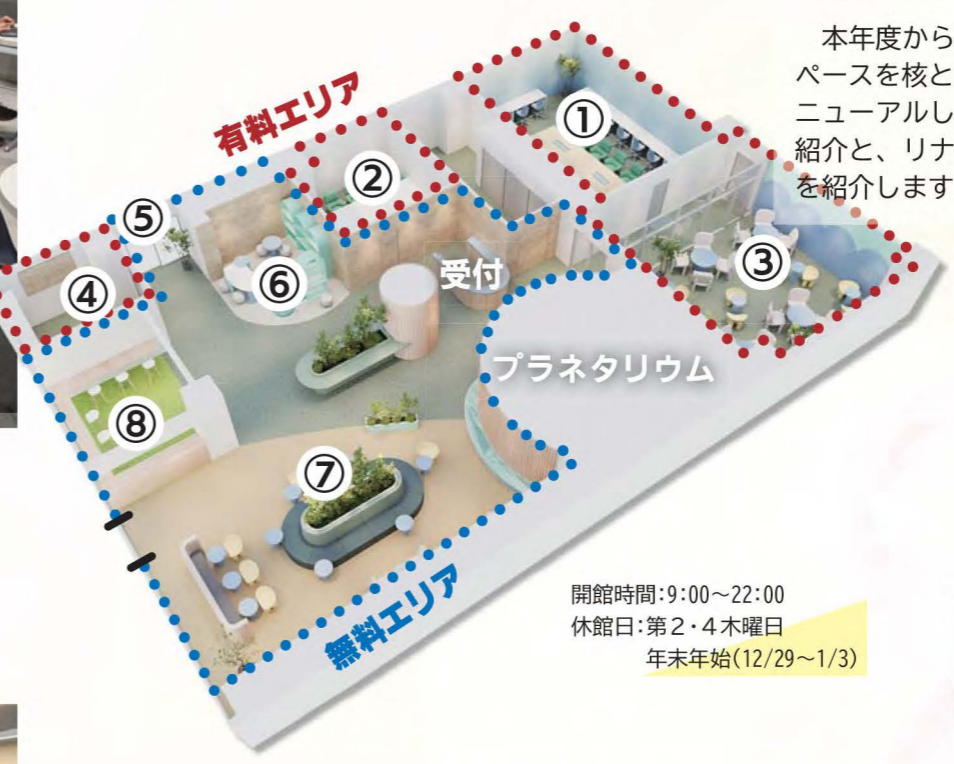
- 【有料エリアのサービス】
- Wi-Fi
  - 印刷(枚数制限有り)
  - フリードリンク
  - コンセント
  - パソコン、各種ケーブル等の貸し出し(有料)
- 【無料エリアのサービス】
- フリーWi-Fi
  - 印刷(有料)



⑧ 全スペース飲食可能となっているので、息抜きに隣接しているMUSU CAFEのコーヒーやボンヴィヴオンのお菓子でちょっと一休み。



次ページ「利用者の声」「料金表」



開館時間: 9:00~22:00  
休館日: 第2・4木曜日  
年末年始(12/29~1/3)

本年度から、リナシティかのやの1階がワーキングスペースを核とした「共に働き、共に創る交流拠点」としてリニューアルしました。今号では新たに整備したスペースの紹介と、リナシティかのや周辺市街地の活性化の取り組みを紹介します。 問 市商工振興課 ☎0994-31-1164

**「リナシティかのや1階が新生」**  
4月1日、リナシティかのや1階の情報プラザが改装され交流拠点として生まれ変わりました。3月29日には内覧会が開催され、多くの関係者や利用登録者、報道関係者などが出席しました。



## 「共に働き、共に創る交流拠点」の愛称を募集!

市民の皆さんや利用者が親しみやすい交流拠点の愛称を募集します。どなたでも応募が可能です。  
●応募 5月25日(土) までに専用フォームから応募



**「ワーキングスペース」って?**  
ワーキングスペースとは、異なる職業や仕事を持った利用者が行う場所のことです。「Co(ともに)」「Work(働く)」という英単語からできた造語で、出張や帰省者の作業場所・フリーランスやリモートワーカーの自宅以外の仕事場・打ち合わせやグループ作業・勉強や読書・セミナーやワークショップ、講演会などのイベントスペースなど様々な利用方法があります。独立した別々の活動をしている人が一か所に集まり、偶発的に出会い、情報や知識を共有することで、新たな価値を創出する拠点となることが期待されています。

リナシティかのや1F  
Renewal Open!!

リナシティかのや1Fのリニューアルオープン。鹿野市街地活性化への取り組み。私たちのミッションとして「多くの人を集める」というものがありますが、ただ集客するだけでは

株式会社まちづくり鹿野は平成12年に設立し、市営駐車場のピット88の管理などを行ってきました。平成19年のリナシティかのや供用開始に合わせて、施設の管理や事業実施を行っています。

「楽し〜く」を発信

リナシティかのやから

活性化につながりません。大切なのは、どうしたら参加した人たちが商店街に足を向けてくれるかなどといった交流人口の増加を考え、地域と連携・協働することです。また、まちの活性化を軸に置いてはいますが、その根幹として「楽し〜うなところ」に人は集まる」といった考えのもと「鹿野という地でもこんなイベントができるんだ」と感じてもらえるような企画をしています。



株式会社まちづくり鹿野  
小松嘉永 統括部長

リナシティかのやの恒例イベント



ポップカルチャーを主題として、コスプレイベントやラッピングカー展示、声優のトークライブ等が実施される。毎回、鹿児島県出身の声優も参加しておりローカルネタで盛り上がる一幕も。



「リナかる」と隔年で開催しており、全国からファンが集まるアニメソングのライブイベント。リナシティのホールは出演者との距離が近く、会場の一体感が生まれる。最前列は生声も聞ける。



昨年初開催したハロウィンイベント。「食フェス」と同時開催し、仮装した多くの人たちでにぎわった。当時流行していたハロウィンダンスも実施し、地元ダンスチームや子どもたちが集った。



Rena Festa リナフェスタ

- 毎年5月3日に開催されるリナシティの誕生祭
- 日時 5月3日(金・祝) 9:00 ~ 17:00
  - 場所 リナシティかのや
  - 内容 とっておきの音楽祭、トレーディングカードイベント、10mロールケーキ、提灯絵付け体験、茶道体験 など

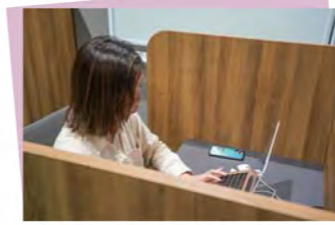


リナシティかのやを管理する「株式会社まちづくり鹿野」は街の活性化のための事業にも取り組んでいます。



あんどう とおる  
安藤 徹 さん  
会社員

東京の会社で働いており、6月から鹿野勤務になるため、その準備として一時滞在しています。鹿野市にコワーキングスペースができたことをネットニュースで知り、今回初めて利用しました。出張先での事務作業はホテルの自室や喫茶店で行うことが多いので、こういったスペースがあると仕事がしやすくて助かります。他の場所から来た人と打ち合わせや会議をするのにも良い場所だと思います。



人 づてにコワーキングスペースのことを聞き、定期的にご利用しています。自営業なので、自宅でパソコン作業を主にしているのですが、家だと「掃除しなきゃ」などと思ってしまい、気持ちのオン・オフがしにくいので、こういった仕事に集中・没入できる場所があるのは助かっています。また、狭すぎず広すぎず、部屋もいくつかあるので場所を変えて気分転換したり休憩したりできる環境があるのはうれしいです。コンセントが複数口あるのもポイントです。



つぼやま ゆき  
坪山 幸 さん  
自営業



ほりうち こうしろう  
堀内 光志郎 さん  
高校3年生



はらぞの かいと  
原園 海斗 さん  
高校3年生



友 達から聞いて始めて利用しました。家だと誘惑が多いので図書館で勉強していましたが、自転車だと上り坂が大変で、休館日もあるため、このスペースはアクセスも良い場所にあると思います。リナシティ3階の休憩スペースも利用していましたが、これからは図書館とここを活用して受験勉強に励みます！

交流拠点(有料スペース)  
利用方法

- 入会金 無料
- 入会方法 初回利用時に本人確認書類を持ってリナシティかのや1階受付で入会
- ※18歳未満及び高校生は保護者の同伴が必要(初回利用時)
- ※駐車料金4時間無料(ピット88は5時間無料)



プラン		利用料金
月極	法人会員	19,800円/月
	個人会員	6,600円/月
ドロップイン(一時利用)	個人	330円 / 3時間
		660円 / 日
	ミーティングルーム	440円 / 時間
イベント利用(貸し切り)		1,100円 / 時間

※法人会員：4人まで同時利用可能(1人追加毎6,600円)

コワーキングスペース  
利用者の声

4月1日にオープンし、多くの人たちが使用しているコワーキングスペース。利用している人たちにどんな使い方をしているか、感想を聞きました。

私も一般社団法人空き家アドバイザー協議会の「空き家課題トータルコンサルタント」と「サステイナブルなまちづくりプランナー」の資格を取得している最中。これは商店街に点在する空き家・空き店舗の利活用に役立つと考えており、将来的には岩元邸のみならず、そういった建物も取り込みながら元氣な街になるよう取り組んでいます。

企画を考案・実施する「武者修行プログラム」が開催され、カフェスペースや駄菓子を用いての交流拠点とする案などが提案されました。このプログラムは今年の3月にも開催され、忍者屋敷アトラクションなどを実施しました。

その間にも専門家を交えたDIYによる修繕や、空き家活用の有識者を招いての講演など、6回のワークショップを実施。さらに地域団体のお花見を開催するなど、様々な取り組みを行っています。

しかし商店街の活性化を図るなら、長期にわたって続けられる事業が必要。岩元邸を中心として、訪れた人たちが商店街や周辺地域を回遊できる仕掛けづくりを目指しています。

まずは、昨年2月に整理と掃除を実施。15人で荒れた庭の草刈りや室内の掃除を行いました。同月に全国の大学生がテーマに沿って

本町の古民家「岩元邸」は5年ほど前から空き家になっていました。家主に今後の活用について尋ねたところ「商店街のためにこの家を活用してほしい」と相談があったため「鹿屋空き家再生プロジェクト」として有志を募り、利活用方法を考えることにしました。

空き家を使った商店街活性化



鹿屋空き家再生プロジェクト  
久木田 弘 代表

街を元気に

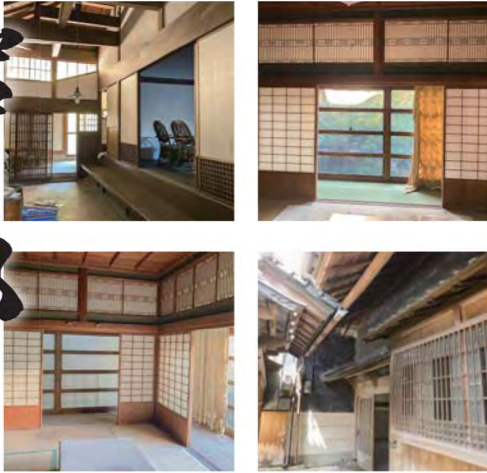
リナシティかのやを中心とした市街地の活性化のために、古民家「岩元邸」で様々な取り組みを行っている「鹿屋空き家再生プロジェクト」と、商店街の活性化をミッションとして着任した地域おこし協力隊員。それぞれの活動や今後の展望を聞きました。

- ①有志を募り、掃除や草刈り、修繕などを実施。大掛かりなものは専門家に指導をもらいながらワイワイとDIYに取り組んだ。
- ②岩元邸の利活用方針はみんなで協議を行う。頼町で空き家再生に取り組む加藤 潤さんのワークショップには60人以上が参加。
- ③旅武者が行う「武者修行プログラム」が3月14日～26日で行われ、全国の大学生14人が参加。岩元邸を使って活性化事業を実施し、忍者屋敷や交流カフェなど様々なアイデアが実践された。



本町にある大正10年に建てられた築100年を超える木造家屋。建坪80坪、中には大小10ほどの部屋があり、太い梁や欄間の彫刻、窓の寄せ木細工などが目を引き、庭園も備える。

岩元邸



地域に食い込んでまちを盛り上げる

私は、リナシティかのや周辺市街地の活性化のために「かのや」にぎわい「クリエイター」として昨年9月に着任しました。

商店街パンフレット「商店街手帖」に利用者特典を追加したり、歳末大売り出し・大抽選会に協力したりと、商店街に少しでも多く足を運んでもらうための仕掛けを行っています。そのほかにもSNSで店舗やイベント情報の発信や、空き店舗利活用にも取り組んでいます。

コロナ禍では開催されていなかったイベントもだんだんと再開されるようになっており、1月の歩行者天国や新春焼酎まつりなどの行事運営に積極的に関わりながら、地元商店街や地域団体の皆さんと一緒に盛り上げていきます。

前職では、修学旅行や教職員の方々の出張といった教育旅行に関する営業に携わっていたため、学生を多く巻き込んだ取り組みをしたと考えています。商店街の活性化をテーマに市内の中高生を対象としたワークショップを実施するなど、子どもの頃から地元愛を育むことで一度は市外へ出ても地元に戻ってきてくれるようになればうれしいです。また、任期中に国家資格である「中小企業診断士」の取得を目標にしています。きちんと資格を取り、経験を重ねること、商店街活性化の一助になればと勉強に励んでいます。

任期は令和8年8月まで。限られた期間の中で自分にできることは何かを見極め、自分の取柄でもある積極性を最大限に発揮し、市街地活性化に取り組むことで、地域の老若男女が笑顔でいられるまちづくりに邁進していきます。

鹿屋市地域おこし協力隊  
かのや「にぎわい」づくりクリエイター  
しおや ゆうすけ  
塩屋 侑介 隊員



Instagram

大始良町出身の26歳。沖縄の大学を卒業後、旅行会社へ就職。しかし、若いうちに地方創生に取り組みたいと思い地域おこし協力隊へ応募した。地元の草野球チームに所属しており、他にもゴルフや水泳、筋トレなどに勤む。また、サウナで「ととのう」のが大好き。今年1月1日に入籍した新婚。



かのやMeets 初開催決定!! 2024



公式Instagram

- 日時 5月18日(土) 10:00～20:00  
19日(日) 10:00～18:30
- 場所 リナシティかのや
- 内容
- 食・物産・農産物等の出店(北海道・県内から約40店舗)
- ステージ(楽器演奏、ダンス など)
- Mammoth School Presents子どもマーケット(商売体験)

北海道東川町をはじめ、北海道の料理や農産物、県内・市内の店舗が多数出展する食のイベント「かのやMeets2024」を初開催します。

